



# 大正中学校だより

令和3年度 第4号

令和3年7月16日発行 横浜市立大正中学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/taisho>

校長 佐藤 典之

## 『積み重ね』

あと少しで夏休みを迎えます。これまでの間、皆さんは様々なことに努力を積み重ねてきました。その内容は人それぞれです。学習面・部活動・委員会活動・生活習慣・習い事など、多種多様です。

「一日の努力を一枚の紙として横から見ると見えない。でも百日分の努力の紙を毎日積み重ねていくと、やっと形として目に見えるようになる。」と言った人がいます。

皆さんは、これまで71日間を学校で過ごしてきました。71枚分の努力を積み重ねてきたのです。そろそろ、皆さんの努力が形として見えだしてきている所です。本当によく頑張ったと思います。

この夏休み、71枚の積み重ねはどうなるのでしょうか？せっかく積み重ねた努力も、夏休みの過ごし方によっては、1枚ずつ自ら破り捨てることにならないでしょうか。ぜひ、そうならないよう、この夏休み期間中も今まで頑張ってきたことや、新たに頑張ることを見つけて、努力の紙を毎日積み重ねてください。そして、さらに40枚分の努力の紙を積み上げて、8月30日には全員が元気にそろって全校集会を迎えたいと思います。

充実した良い夏休みを！！



## 戸塚区 よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト

7月2日に国際平和スピーチコンテストが行われました。昨年度は、新型コロナウイルスの影響でスピーチコンテストは中止となり、2年ぶりに戸塚区内9校の中学校から代表者1名が参加し、「国際平和のために、自分がやりたいこと」を共通テーマとし、SDGsの17の視点を盛り込みながら、国際平和に関する自分の考えをスピーチしました。本校からは3年生の さんが「平和を築いていくために」というタイトルで立派なスピーチをしてくれました。緊張した様子でのスピーチでしたが、堂々と自分の考えを訴えることができました。私は、各校の代表者によるスピーチを聞き、社会問題が本当に多様化していることを改めて実感させられました。また、テーマに選んでくれた内容はどれも日々、まだ解の見えない中で、大人の社会が議論を続けているものです。ぜひメッセージが多くの人たちに届き、そしてその受け取った人たちがさらなるアクションをとる、そんな連鎖・連帯が生まれていってほしいと思います。

### 「平和を築いていくために」

あ、ここにもまだ「戦争の心」が。「白人警官によって黒人男性が銃殺された」という悲しい事件、ご存じの方も多いでしょう。この事件を聞いたとき、私は本当に胸が締め付けられる思いでした。

なぜ、自分と異なる者を嫌い、排除しようとするのか。肌の色一つをとっても世界には多様な人間が存在します。たったそれだけのことで、なぜ大切な命を奪われるのか。そんなことを考えていたら、修学旅行に向けて行っている「平和学習」が頭に浮かんできました。「戦争」は、今回の事件のように、他者への差別や憎しみの感情が生み出した「人類最大の悲劇」です。私は平和学習を通して、人間の「他者を排除する心」によって生み出された戦争の恐ろしさを学びました。

戦争も、初めは小さな争いがきっかけです。それが膨らみ、多くの犠牲者を生みました。私は今回の黒人銃殺事件に、戦争の原因となる「差別の心」を見た気がしたのです。戦争と直接関係がないように見えても、規模が異なるだけで、根本は同じです。そしてそれが、今もはっきりと残っている。だからこそ、胸が苦しかったし、怖かったです。

私は、平和学習を通して「戦争」という過ちを二度と繰り返したくないと強く思いました。今回の事件を知り、その思いは一層強く、確かなものとなりました。

では、そのためにできることはあるか。それは、まず私たち自身が過去の過ちについて「知ること」です。そして、それを後世にまで「伝えていく」ことです。「伝える」ためには、まずは事実を正確に理解することと、たとえ小さなことでも実際に行動に移していくことが大切だと思います。その一つが、原爆の被害に遭った広島に足を運び、平和の大切さ、戦争の悲惨さについて学ぶことです。

今、修学旅行は延期となっていますが、たとえ中止になったとしても、私は一人でも足を運ぶつもりです。それが今、私にできる過ちを繰り返さないための、最大限の行動です。

「戦争」という過ちを起こしたのは、私たち人間です。しかし、「平和」を作り、守っていけるのもまた、私たち人間だと思います。私は、これからも戦争に対する学びを深め、それを後世に伝えていけるようになりたいと思います。

## 夏の大会の開催 !!

現在、各競技で横浜市総合体育大会が行われています。3年生にとっては、最後の大会です。昨年度は新型コロナウイルスの影響で、市大会・県大会・関東大会・全国大会すべてが中止となり、当時の選手の皆さんは大変悔しい思いをしました。今回は、まん延防止等重点措置が発令されていますが、感染対策を十分に講じながら大会を開催しています。大会が開催できたことに感謝です。

本校の各部活動の試合も開催され、自分たちの持っている力をしっかり発揮し、試合に臨んでいます。残念ながら力及ばず敗退し、3年生は引退を迎えた選手もいますが、県大会出場を目指し、力を振り絞っている競技もあります。大正中の代表として、頑張してほしいと思います。引退を迎えた3年生の皆さん、お疲れさまでした。7月中旬までの結果をご紹介します。

### 【部活動等の結果（4月～7月中旬）】

#### ◎柔道部 横浜市総合体育大会

団体戦 男子 第5位

女子 第5位

個人戦 男子体重別 第1位

第3位

第5位

女子体重別 第2位

第3位

県大会 15名出場

#### ◎バドミントン部

戸塚区春季バドミントン大会

男子シングルス 第1位

第3位

男子ダブルス 第3位

女子シングルス 第1位

第2位

戸塚区夏季バドミントン大会（市大会予選）

男子シングルス 第1位

（市大会本選出場）

第3位

男子ダブルス 第3位

女子シングルス 第3位

横浜市総合体育大会

男子団体 ベスト16

#### ◎卓球部

戸塚区夏季卓球大会（市大会予選）

女子シングルス 第1位

（市大会本選出場）

#### ◎陸上競技部

通信陸上競技神奈川県大会 横浜地区予選会

男子1年1500m 第8位

## コロナ対策・熱中症対策の両立

コロナ感染がなかなか終息に向かっていないのが現状で、市内中学校においても複数の学校で、クラスターが発生しております。

同時に、この季節に心配なのが、熱中症です。毎年、熱中症になり、救急搬送されるケースが増えるのも、この時期です。本校では、コロナ対策と熱中症対策を両立させるために、次の内容を生徒たちに伝えています。ご家庭におかれましても、ご指導いただけると幸いです。

- ◎ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校教育活動においては、近距離での会話や発声等が必要な場面も生じうることから、飛沫を飛ばさないよう、生徒等及び教職員は、基本的には常時マスクを着用することが望ましいと考えているが、気候の状況等により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外してもよい。その際は、換気や生徒等の間に十分な距離を保つ。
- ◎ 体育の授業の際、授業の前後における着替えや移動の際や、授業中、教員による指導内容の説明やグループでの話し合いの場面、用具の準備や後片付けの時など、生徒が運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用すること。
- ◎ 運動部活動等におけるマスクの着用は、十分な身体的距離が取れる状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがある場合は、マスクを外してもよい。
- ◎ 部活動終了後に、車座になって飲み物を飲みながら会話したり、食事を行った際に感染が広がることを防ぐため、部活動前後での集団での飲食は控えるとともに、部活動終了後はすみやかな帰宅する。
- ◎ 登下校の際、熱中症になるリスクがある場合は、マスクの着用は必ずしも必要ないが、その際、一緒に登校する生徒との十分な身体的距離を取り、会話をひかえること。また、校舎内に入る際は、マスクを着用すること。

### 【学割証について（事務室からのお知らせ）】

夏休みが近づいてまいりました。ご旅行の際に「学校学生生徒旅客運賃割引証」（学割証）を利用される方は随時お申し込みください。申請書は事務室にございます。なお、夏季休業中でも学割証は発行できます。ご不明な点がございましたら本校事務室までお問い合わせください。

### 【就学援助について（事務室からのお知らせ）】

就学援助の追加受付を行います。申請される方は7月30日（金）までに申請書を本校事務室にご提出ください。なお、来月以降も随時申請を受け付けます。用紙のない方、ご不明な点のある方はお問い合わせください。